説明書

2014年度土木学会デザイン賞

**1.基本情報**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作品名 | (ふりがな)和名 | （xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx）xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx |
| 英名 | XXXX XXXXXXXXXX XXXXXXXX |
| （ふりがな）所在地 | （xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx）xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx |
| 用　　　途 | XXXX |
| 期間 | 設計 | 20XX年X月～20XX年X月 |
| 施工 | 20XX年X月～20XX年X月 |
| 竣工年月日 | 20XX年X月XX日 |
| 事業費 |  |
| 諸元 | 面積：XXXXX立地環境：XXXX主要施設：XXXXXX(上記、作品諸元は記載例です。第３者への理解のために、整備内容を示す指標として適切なものを適宜ご記載ください。) |

**2.所在地・交通アクセス**

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地位置図 | 現地までのアクセスについて、位置図等を用いてわかりやすく示してください。 |
|  |  |
| 交通アクセス | 交通アクセス（最寄駅等）について、ご記載ください。 |

※選考委員の現地審査用に応募対象の所在地、位置図、交通アクセスについてご記載ください。

**3.事業者・設計者・施工者**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種別 | 組織名 | 所在地 |
| 事業者 | XXXXXXXXXXXXX | XXXXXXXXX |
| 設計者 | XXXXXXXXXXXXXX | XXXXXXXXX |
| 設計協力者（空欄可） | XXXXXXXXXXXXXX | XXXXXXXXX |
| 施工者 | XXXXXXXXXXXXXX | XXXXXXXXX |
| 施工協力者（空欄可） | XXXXXXXXXXXXXX | XXXXXXXXX |

**4.主な関係者（事業の実現に対し中心的役割を担った人物。５名程度まで。筆頭の方が応募責任者となります。）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名（ローマ字） | 所属 | 果たした役割（簡潔にご記入ください） | 土木学会会員番号 |
| XX　XX（Xxxxx Xxxxx） | （作品の実現に関わった当時）XXXXXXXXX | □XXXXXXXXX |  |
| （現在の所属）同上 |
| XX　XX（Xxxxx Xxxxx） | （作品の実現に関わった当時）XXXXXXXXX | □XXXXXXXXX□XXXXXXXXX |  |
| （現在の所属）同上 |
| XX　XX（Xxxxx Xxxxx） | （作品の実現に関わった当時）XXXXXXXXX | □XXXXXXXXX□XXXXXXXXX |  |
| （現在の所属）同上 |
| XX　XX（Xxxxx Xxxxx） | （作品の実現に関わった当時）XXXXXXXXX | □XXXXXXXXX□XXXXXXXXX |  |
| （現在の所属）同上 |
| XX　XX（Xxxxx Xxxxx） | （作品の実現に関わった当時）XXXXXXXXX | □XXXXXXXXX□XXXXXXXXX |  |
| （現在の所属）同上 |
| XX　XX（Xxxxx Xxxxx） | （作品の実現に関わった当時）XXXXXXXXX | □XXXXXXXXX |  |
| （現在の所属）XXXXXXXXX XXXXXXXXX |

**5.主な関係組織（事業の実現に際して貢献度の高い組織）**

|  |  |
| --- | --- |
| 組織名 | 果たした役割 |
| （所在地） |
| XXXXXXXXX | □XXXXXXXXX |
| (XXXXXXXXX) |
| XXXXXXXXX | □XXXXXXXXX |
| (XXXXXXXXX) |

**＜上記「主な関係者」および「主な関係組織」が授賞対象者、授賞対象組織となります＞**

**【重要】「4.主な関係者」「5.主な関係組織」に関する注意事項（お読みください）**

（本頁はご提出の必要はありません）

（１）「主な関係者」の条件について

　土木における空間デザイン、構造物デザインには調査・計画・設計・施工・管理と多様な方々が関与します。特に、長期間にわたるプロジェクトの場合、必然的に多くの人々が関与しています。優れた事業が実現するには、そうした関係者全員の努力が必要となります。しかし、どのプロジェクトでも「この人がいなければこの事業は実現しなかった」という特定の個人が存在することも事実であると思われます。そうした個人の果たした貢献には例えば以下のようなものがありますが、このような優れた提案や英断は、決して組織が実現するものではありません。

１）デザインへの貢献

・基本計画や予備設計時に重要なアイデア・デザインを提案する

・実施設計時に優れたデザインに予備設計を変更するアイデア・デザインを提案する

・施工時に優れたデザインに変更するアイデア・デザインを提案する

２）実現への貢献

・デザイン実現のため、関係機関との調整を行う

・デザイン実現のため、設計変更，計画変更の決断をする

・デザイン実現のための計画・設計体制を提案する

・デザイン実現のための施工方法を提案する

本賞の趣旨は、こうした個人に光を当てることを重視していますので、上記のいずれかに相当する個人を「主な関係者」として応募してください。

（２）「主な関係組織」の条件について

「主な関係者」の条件に該当する個人がいない場合でも、ある組織の活動が事業実現に極めて大きな貢献をする場合が考えられます。

１）NPOや住民組織が重要なアイデア・デザインを提案する

２）プロジェクトのために組織された委員会がデザイン方針決定や複数プロジェクトのデザイン調整等を行うなど，通常の行政の枠組みでは実現できないような働きをする

３）その他「主な関係者」の活動を積極的にサポートする組織的な働きにより事業実現に貢献する

　本賞では作品実現に貢献した個人の働きを褒賞の対象としていますが，上記のような組織の貢献がある場合には、その存在を明示しておくことが必要だと考えます。このような組織が存在する場合には「主な関係組織」に挙げてください。

※上記のような組織の中で、特に貢献の大きな個人が特定できる場合には「主な関係者」に挙げてください。

※「主な関係組織」に該当する組織がない場合は，当該欄は空欄としてください。

（３）入選の場合、「主な関係者」「主な関係組織」はこの申込書の順序でデザイン選集に記載されます。

（４）「主な関係者」「主な関係組織」の果たした役割には、「業務発注」、「施工」といった具体の貢献が分からないキーワードは避け、優れたデザインへの貢献が分かるように具体的な文言を書いて下さい。

（５）「主な関係者」を空欄とした応募は認められません。

（６）「主な関係者」のうち土木学会員の方は会員番号，会員でない方は「非会員」と所定の欄に記入して下さい。

以上

**6.作品概要（800字以内（テキストのみ）で記入してください。）**

|  |
| --- |
|  |

「**6.作品概要**」は、選考の参考資料として使用するとともに、授賞時ホームページにて公開し、作品選集に記載されます。計画上、デザイン上、実現上の様々な狙いや工夫、配慮点等について、わかりやすく作成して下さい。内容の一部が「7.事業の内容」「8.デザインの内容」と重複しても構いません。（公開、掲載時には改めて校正が可能ですが、提出後の内容変更は原則認められませんのでご注意ください。）

**7.事業の内容（応募対象について各200字以内（テキストのみ）で記載してください。）**

|  |
| --- |
| 項　目 |
| （１）事業の背景および経緯について |
| （２）実現にあたっての要請、課題、制約条件、前提条件等について |
| （３）上記（１）（２）に対して、応募対象が最も大切にしたこと（基本概念、コンセプト等） |

「**7.事業の内容**」は、選考の参考資料として使用するとともに、授賞時ホームページにて公開されます。（公開、掲載時には改めて校正が可能ですが、提出後の内容変更は原則認められませんのでご注意ください。）

**8.デザインの内容（本賞の「評価の視点」を参照し、応募対象について各200字以内（テキストのみ）で記載してください。ただし、これら全てを満たすことが受賞の必要条件ではありませんので、項目を全て満たす必要はありません。）**

|  |
| --- |
| 項　目 |
| （１）《技術や造形》について |
| （２）《時間の蓄積》について |
| （３）《社会制度や仕組み》について |
| （４）《豊かな公共性》について |
| （５）《地域の生活・文化創造》について |

「**8.デザインの内容**」は、選考の参考資料として使用するとともに、授賞時ホームページにて公開されます。（公開、掲載時には改めて校正が可能ですが、提出後の内容変更は原則認められませんのでご注意ください。）

**9.【任意】選考委員にとくに評価して欲しい点があれば記載してください。（非公開、400字以内（テキストのみ））**

|  |
| --- |
|  |

**10.【任意】応募対象のデザイン理解のために現地審査時に選考委員に見てもらいたい周辺施設等があれば記載してください。（非公開、400字以内（テキストのみ））**

|  |
| --- |
|  |

**11.写真、図面、その他図版・資料について**

写真、図面等の画像データは、選考の参考資料として使用するとともに、授賞後の公開用にも使用します。

**（a）整備後の現場写真（応募対象がわかる写真を8点以内で提出してください）**

・複数の写真をひとつのファイルにせず、写真画像中にテキストは追加しないでください。

・写真は別紙A4フォーマットにレイアウトして必要部数を印刷したものもご提出ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 画像ファイル名 | 画像説明（100字以内） | クレジット表記 |
| a1\_sample.jpg |  |  |
| a2\_sample.jpg |  |  |
| a3\_sample.jpg |  |  |
| a4\_sample.jpg |  |  |
| a5\_sample.jpg |  | sample |
| a6\_sample.jpg |  | sample |
| a7\_sample.jpg |  | sample |
| a8\_sample\_c.jpg |  | sample |

**（b）整備前の現場写真（整備前後がわかる写真を4点以内で提出してください）**

・複数の現場写真をひとつのファイルにせず、写真画像中にテキストは追加しないでください。

・写真は別紙A4フォーマットにレイアウトして必要部数を印刷したものもご提出ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 画像ファイル名 | 画像説明（100字以内） | クレジット表記 |
| b1\_ sample.jpg |  |  |
| b2\_ sample.jpg |  |  |
| b3\_ sample.jpg |  |  |
| b4\_ sample.jpg |  |  |

|  |
| --- |
| （ファイル名を入れてください）→a1\_sample.jpg【別紙】現場写真（aおよびb）印刷用フォーマット（A4）（写真を入れてください） |
|  |
| （画像説明（100字以内）を入れてください） |

|  |
| --- |
| （ファイル名を入れてください）→a2\_sample.jpg |
| （写真を入れてください） |
| （画像説明（100字以内）を入れてください） |

**（c）図面・図版（応募対象の内容がわかる図面を５点以内で提出してください）**

　・提出図面には以下の＜最低限提出して頂く図面＞が含まれていることをご確認ください。

　・イメージパースや模型写真、体制図等計画に係る図版資料があれば、本項目でご提出ください。

・図面はA3サイズ片面5枚以内でレイアウトした上で、「図面・図版ファイル名」を入れて必要部数を印刷してご提出ください。縮尺は適宜設定してください。

＜最低限提出して頂く図面＞

・配置図（地形図等に応募作品の位置、対象範囲（設計範囲）を赤線枠で示したもの。）

・平面図（寸法、配置、内容がわかる資料。設計範囲を赤線枠で示したもの。）

・代表的な断面図または横断図等

・代表的な施設の詳細図または構造図等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 図面・図版ファイル名 | 画像説明（100字以内） | クレジット表記 |
| c1\_sample |  |  |
| c2\_ sample |  |  |
| c3\_ sample |  |  |
| c4\_ sample |  |  |
| c5\_ sample |  |  |

**（d）【任意】その他資料等（応募対象の補足説明のために必要な資料等（冊子、パンフレット等）あれば３点以内でご提出してください。）**

・既存のパンフレット等でもA3版に統一の上、2枚以内に編集してあれば，補足資料として使用してもかまいません。

・資料の原本は必要部数ご提出ください。必要部数の手配が困難な場合は事務局へお問合せください。

|  |  |
| --- | --- |
| 資料ファイル名 | 資料内容 |
| d1\_sample |  |
| d2\_ sample |  |
| d3\_ sample |  |

**【重要】「11.写真、図面、その他図版・資料」に関する注意事項（お読みください）**

（本頁はご提出の必要はありません）

（１）写真画像データの取り扱いについて

　作品写真画像データは，審査会場で上映しながら審査するためのものです。また、入選された作品の写真については、選考結果の公表時や本賞の広報時に使用することがあります。応募書類データと合わせCD-ROMで提出してください。

（２）「整備後の現場写真」については以下の点にご留意の上、ご提出ください。

　・全体像を示すような写真

　・デザインの狙いを説明するような図・写真

　・ディテールを示すような写真

（２）「整備前の現場写真」については以下の点にご留意の上、ご提出ください。

　・整備後との比較ができるような写真（必要に応じて画像説明で補足してください）

　・計画地全体を示す写真

　・デザインのポイントとなった整備前の様子を示す写真

（３）画像ファイルは「JPEG」形式または「PDF」形式とし、各画像ファイルのデータは2400×1800ピクセル（約300万画素）程度以上の画素数とし、容量は10MB以内としてください。スライドやプリント、印刷物からスキャンしたものでも鮮明であれば問題ありません。入選後、冊子掲載時に高解像度のものを再度依頼させて頂く場合があります。

（４）各「ファイル名」は半角英数にて所定の通し番号をつけてください。ファイル名には作品名称が連想できる10字以内のアルファベットとしてください。また、ファイル形式名を示す拡張子を必ず入れてください。

（５）メディア掲載時に撮影者のクレジット表記が必要な場合には，提出画像のファイル名と「クレジット表記」を記入してください。（クレジットの必要な写真のファイル名には、末尾に「\_c」をつけてください。）

（６）入選した作品の関係資料（写真等）は，学会および学会が委託した関係出版者等が本賞の広報を目的に掲載、展示等を行います。この際、写真の版権料等は事務局ではお支払いできませんが、撮影者等のクレジット表示については対応します。なお、掲載・展示等について、作品関係者へその都度の連絡は行いません。ご了承ください。

以上